



ようこそ。

こちらはインターネットマガジン編集部と読者のコミュニケーションのページです。

先月からスタートしたインターネットポイント。

あなたの投稿やアンケートの回答が豪華景品に変わります。

まだ参加していない人は214ページへどうぞ。

Let's Access!

from Readers 読者の声

インターネットで泣いたこと、笑ったこと募集中

そろそろ会社でインターネットを使いたいと思っています。しかし、インターネット関連の書物を読んでも、ここへアクセスするとこういう情報が得られる、といった内容ばかり。それもほとんど趣味の内容が多く、実際に仕事で活用している例をもっと多く取り上げてもらえればいいなあと思います。WWWは確かにおもしろいのですが、どのようなサイトから情報を持ってきて、仕事にどのように利用しているのかなど、他の人の具体例などを知りたいです。たとえば株式の情報を入手してどのように役立てたりしているのかなどの特集を組んでもらいたいです。(川上靖典)



「インターネットの滝」ってどこにあるんでしょうか。アマゾンの奥地にあるんですか。南米にある滝といえばイグアナの滝

だったか、イグアスの滝だったかですよね。ほんでもってナイアガラの滝はどっかのパチンコ屋にありましたが、もう1つ、アフリカ大陸にビクトリアの滝がありました。いや私が聞きたいのはインターネットの滝です。どなたかご存じの方おられましたら教えて下さい。この暑い夏に、避暑を兼ねてインターネットの滝を探検しようと計画しているのです。なんでもその滝は落差が3700メートルあり、水量が毎秒1メガトンというとても大きな滝だそうです。さぞかし壮観でしょうねえ。この滝に落ちこちた情報は二度と見れなくなるそうです。気をつけましょう(河村秀樹)



雑誌、CD-ROM、WWWサーバーがうまく運動していて面白い。さらにインターネットポイント(デジキャッシュ)、リアル

オーディオサーバー、CU-SeeMe大会と最近のインターネットの動向をリアルタイムに実体験させるイベントは楽しく、かつ興味深い。惜しむらくは雑誌の価格が高い。プロバイダー代、NTT料金、さらにこの価格は痛い。(渡辺秀樹)



このコーナーでは、本誌記事やCD-ROM、WWWサーバーに対して言いたいこと、インターネットの体験談、身近雑記など、読者の皆さんからのお便りを掲載していきます。電子メール宛先 = ip-box@impress.co.jp どんな形でもけっこうです。本文中に #IPID : あなたのメールアドレス の1行を追加してください。本誌記事への意見はip-info@impress.co.jpやアンケートでも受け付けています。

読者が作るイエローページ

注目のネットサーファー続々デビュー



Speedtravel Service Ltd/HKG
<http://zero.com.hk/client/sdmc.html>
 香港の旅行会社 Speedtravel Service のページを見つけました。30%以上のディスカウントによりホテルが予約できるシステムを構築中だそうです。今はまだFAXでの申し込みしかできないようですが、予約できるようになったら便利そうなので、次の香港旅行のときには利用してみたいと考えています。
 (川崎伸悟)



肛門科のホームページ
<http://www.bekkoame.or.jp/~maschan>
 「くにもと肛門科」という北海道・旭川市にある病院のホームページです。インターネットマガジン9月号の「オホーツク・ビュー」のように、北海道からも続々とおもしろいページが登場してきました。健康の三要素「快食・快眠・快便」について、とくに「快便」や「便秘」「痔」など排泄にまつわる貴重な情報があります。「ヤングOL(10~20代)の便通と健康意識に関する調査報告書」も掲載されています。「でるでる博士」「でるでる体操」「ツボマッサージ」「繊維食品」など今後も期待できます。
 (菅野雅一)



FBIサーバーから2題
全米の敵この10人
 The FBI's current "Ten Most Wanted Fugitives"
<http://www.fbi.gov/toplist.htm>
 FBIサーバーは面白い。指名手配の懸賞金付き似顔絵などがアップされている。未だに西部開拓時代からの伝統が生きているのだ。しかし、街で見かけても絶対



に手を出してはいけないのがこの10人。顔写真真だけでも、ちょっと怖いぞ！
コンピュータ犯罪はこちらまで
FEDERAL BUREAU OF INVESTIGATION NATIONAL COMPUTER CRIME SQUAD
<http://www.fbi.gov/compcrim.htm>
 かつて自動車の普及にともない州を越えた犯罪が多発。これに対抗するためにFBIは組織された。しかし、今や情報スーパーハイウェイ時代。光ファイバーの中を4.5Gbpsで飛び回り、ビットの隙間に侵入するコンピュータ犯罪者に彼らは対抗できるのでしょうか？
 (渡辺秀樹)



青果物市況情報データベースNAPASS
<http://kws144.narcb.affrc.go.jp/>
 ネットスケープなどのクライアントソフトでアクセスできます。農業研究センターと慶応義塾大学の共同研究で、現在試験的に公開されています。農業市況情報の検索をするとデータとともにグラフも表示されます。このほかにも作物の画像データベースや解説が見られる試験サービスもあります。農業関係者以外でもおもしろいのは、
 (本同孝司)



インターネット万博の情報もある
<http://town.hall.org/>
 リアルオーディオの威力をぜひ試したい人で、かつ英語のヒヤリングをよくしたい人は、行ってみてください。300時間以上の情報が詰まっています。国連の50周年記念のセレモニーの様子なども聞くことができます。
 (高木俊暢)



通信カラオケのbekkoame/layla
<http://www.bekkoame.or.jp/~layla/>
 (ベッコアメのページからlaylaを選択)
 業界の生い立ちからその成長規模までなんでもわかる、通信カラオケのデータベース。新譜のデリバリー情報も含めて歌える曲が、はたまた流行の通信カラオケは何が差別化の特徴なのか、唄わないオヤジも知ったかぶりで言える業界の事情が目まぐる。下手が巧くはならないが、クチ三味線の人にはそれだけで満点ファンファーレが鳴り響くかもしれない新製品の写真も付いて、今のカラオケってすごいね！？と、唄わずに満足しそう。近い将来、インターネットでカラオケ大会だって始まるかも？
 (磯部修)



WWWを見ながら「おおこのサーバーなかなかおもしろいじゃないか」と思ったら、そのURLとサーバー名・内容を書いて送ってください。これで50ipはいたゞき。そのサーバーが、編集部が知らないものだったらさらに高得点に。そのままこのページに載せられるようなコメントを付けてくれたら500ip以上。今月は、FBIを紹介してくれた渡辺秀樹さんに、800ip進呈します。

応募方法

- ① 電子メールの場合**
 宛先: ip-box@impress.co.jp
 サーバー名、アクセス方法、推薦文、あなたの住所・連絡先を書いて、送ってください。本文中に #IPID: あなたのメールアドレスの1行を追加してください。
- ② WWWサーバーの場合**
<http://www.impress.co.jp/magazine/ine>
 tmag/ipにアクセスすると、iPポイントのコーナーに入ります。ここで記入フォームが表示されますので、直接入力してください。

インターネットポイントを集めて得しよう。

- 1か月で2000iP以上稼いだ強者もいる -

iP(インターネットポイント)とは

We Love Internet People コーナーへの投稿をはじめ、読者から編集部へ送られたすべての情報に対して、「インターネットポイント」としてカウントし、読者にお返ししようというシステムです。ポイントがたまったら、そのカウントに応じて景品と引き換えることができます。

iP 取得の方法

STEP I

インターネットマガジン 編集部に情報を送る。または投稿する。

インターネットポイントのおもな対象は表のとおりです。アンケートなど電子メールやWWW サーバーを利用した情報提供、CU-SeeMe 大会などのイベントへの参加、そして記事の投稿が対象になります。

電子メールによる情報は、新しいツールの紹介(ip-cdrom@impress.co.jp 宛)記事に対する意見(ip-info@impress.co.jp 宛) WWW サーバーやニュースグループやメーリングリストの情報(ip-box@impress.co.jp) など、内容はどんなものでけっこうです。

電子メールのフリーフォーマットで送る場合、どこかに次の1行を入れておいてください。iPの電子メールとしてカウントされます。

#IPID: あなたのインターネットメールアドレス

アンケートなど、専用フォームやWWW ページ上で入力するものには、あなたのインターネットメールアドレスの欄がある

ので、そこに入力しておけば上の1行は不要です。

詳しくは表に掲載したそれぞれの記事をご覧ください。

STEP II

INTERNET magazine からポイントメールが届く

情報は、ガセネタや空メールでないかぎり、どんなものでも10iPが与えられます。また、さらに編集部がiPの価値ありと認定したら、50iPから上限なしの範囲でボーナスポイントが与えられます。目安は表のとおりです。

STEP III

iP を景品と引き換える

ポイントがたまったら、いよいよ景品と引き換えましょう。景品と引き換えるには、まずip-ip-form@impress.co.jpに電子メールを送ってください。自動的に、オーダーフォーム(と送金フォーム:後述)をお送りします。オーダーフォームに必要事項を書き込んだら、ip-ip-order@impress.co.jpまでメールを送りましょう。

STEP IV

確認メールを待つ

引き換えの前に、発送番号を書いた確認のメールが送られてきます。自分が送ったものなら、発送番号が書いてある指定部分をip-ip-send@impress.co.jpに返送してください。受け取り次第、景品を郵送します。

ポイントの送金もできる

iPを効率よくためるには、とにかく情報を送ること。でも、裏技が1つだけあります。それは、送金作戦です。1人1人ではポイントが少なくても、みんなで集めれば十分なポイントになるときは、1人のアカウントにポイントを送金すれば、より大きな景品を手に入れることができます。このプレゼント機能は、アカウントを複数登録してしまったときにも有効です。複数のプロバイダーにアカウントを持っている人はこの機能を活用してください。

ip-ip-form@impress.co.jpにメールを送ってください。自動的に、送金フォーム(とオーダーフォーム)が返送されます。送金フォームに必要事項を記入して、今度はip-ip-send@impress.co.jpに送ってください。これで送金は完了です。

宛先メ-ルアドレス一覧

おもしろいソフトウェアがあるFTPサーバー、WWWのURL情報を送る宛先メールアドレス=

ip-cdrom@impress.co.jp

おもしろいソフトウェアを見つけたらftpサーバーやWWWのURLを送ってください。本誌付録のCD-ROMに未収録のツールなら100iPは固いでしょう。RealAudio級の情報なら1,000iPはいただき。

メーリングリストやニュースグループ、WWWの情報を送る

宛先メールアドレス=

ip-box@impress.co.jp

面白いメーリングリストやニュースグループの情報もポイントは高くなります。詳しくレポートしてくれたら300iPから500iP。

その他

読者の意見を受付けるip-info@impress.co.jpのメールもOK。必ずメール本文のどこかに次の1行を入れておいてください。
#IPID: あなたのメールアドレス

iPの対象になるおもなアクセス

内容	アクセス方法	得点			詳細はこちら
		誌面に反映されたら	内容次第では	不採用の場合でも	
アンケートに答える	電子メール WWWサーバー		~ 70ip	20ip	216ページ
WWWサーバーの情報を送る (読者が作るイエローページへの投稿)	電子メール WWWサーバー	500ip	~ 1000ip	50 ~ 200ip	213ページ
読者の声への投稿	電子メール	500ip	~ 1000ip	10 ~ 50ip	212ページ
CU-SeeMe 大会へ参加する	CU-SeeMe	500ip	1,000ip	10 ~ 100ip	216ページ
ソフトウェアの情報を送る	電子メール	100ip	1,000ip	10ip	214ページ
記事の投稿	電子メール	5,000ip / ページ	? ip / ページ	100ip / ページ	

その他どんな情報でも送ってくれたら 最低10ip

景品はこんなもの

**インターネットマガジン
1年間定期購読券
5000iP**

**ミニラジオ
マクニカ提供：1名
500iP**

**ポロシャツ
日本シスコシステムズ提供：2名
1500iP**

**ネットスケープナビゲーター英語版
ソフトウェアジャパン提供：2名
2500iP**

**マルチメディアアーティスト
オーディション優秀作品 CD-ROM
リットミュージック提供：10名
500iP**

**スポーツバッグ
日本スプリント提供：1名
2000iP**

**マウスパッド
300iP**

**Tシャツとパンツのセット
日本スプリント提供：1名
1500iP**

**サバイバル趣味人
御用達マスク
1500iP**

このほか15,000iP以上でPDAや情報文具、100,000iPでノートパソコンなど、現在、景品を提供していただく企業と交渉中です。確定した景品は次号で紹介いたします。お楽しみに。

アンケート

読者の意見を誌面に反映させるため、アンケートを行っています。方法は、次の3つがあります。

① 電子メール

1) アンケートフォームを請求してください。
宛先アドレス = ip-enq-req@impress.co.jp
インターネットにIP接続している場合、タイトルや本文は必要ありません。パソコン通信から送る場合タイトルや本文は適当で結構です。ip-enq@impress.co.jpから自動的に記入フォームを返送します。
2) 記入したアンケートを返送してください。宛先アドレス = ip-enq@impress.co.jp
返送されたアンケートフォームにワープロやエディタで記入し、ip-enq@impress.co.jpへ返送してください。あなたのインターネ

ットメールアドレス欄があります。記入すれば、20iPがカウントされます。

② インプレスWWWサーバ

<http://www.impress.co.jp/magazine/inetmag/magnavi/ip9510/enquete>にアクセスすると、記入フォームが表示されます。画面上で直接、記入、送信ができます。インターネットメールアドレス欄に記入すれば20iPがカウントされます。

③ はがき

本誌添付のはがきに記入し、郵便ポストに投函してください。ただしはがきの回答にはインターネットポイントがつきません。

インターネットマガジンが買えるWWWサーバがオープン

<http://www.ips.co.jp/>

インプレスグループの雑誌・書籍を販売する(株)インプレス販売が、インターネット上のブックストア「インプレススタイル」をオープンしました。

インターネットマガジンのバックナンバーを注文したり、定期購読の申し込みをすることができます。書店で立ち読みするような感覚でバックナンバーの目次を閲覧できます。また、これから発売される近刊情報も登録しています。9月30日まではオープニングキャンペーン中で、注文者全員にINTEROP + NETWORK'95で配布したインターネットマガジン特別号と限定CD-ROM(ともに非売品)をもちろんプレゼントします。



読者が参加する

CU-SeeMe大会開催

9月8日 金曜日 午後8時にアクセス!

次のテーマ: あなたの夏の思い出を見せてください。

月に1度のお楽しみ!

毎月1回CU-SeeMe大会を開いています。次回は次のルールで行います。

- (1) Preferenceには、「夏の思い出」を書いてください。
- (2) ウィンドウにあなたの名前を書いてください。補足事項を紙に書いてください。
- (3) 終了後、あなたの名前、連絡先、詳細を改めて電子メールで送ってください。本文中に次の1行を入れてください。
#IPID: あなたのメールアドレス
(宛先はnisikido@impress.co.jpまで)
- (4) 結果は11月号で発表します。優勝者には記念の品を用意しています。

日時 9月8日金曜日午後8時から
リフレクタアドレス

192.218.90.1

方法はこちら

http://www.impress.co.jp/magazine/inetmag/impinfo/cu_seeme/

ご注意

CU-SeeMeでは大量のパケットが流れることになり、場合によっては他の利用者に迷惑が及ぶこととなります。学校や企業など組織の回線をご利用になる場合は、その組織のネットワーク管理者に相談したうえでご参加ください。

AFTERCARE

9月号、10月号、および弊社刊行物で、次の誤りがありました。

特集ISDN パワーアップ大作戦/83頁の表

NISインターネットサービスの現行のサポート状況は以下の通りです。

(現行サービス)(前号掲載)

ISDN 非同期 ×

ISDN 同期 ×

LAN型サポート ×

推奨機種はTimeLiner Internet 64(シイエスエス)とPersonal Internet /ISDN surf 2 surf (エルミックシステム)です。

94頁/特集ISDN パワーアップ大作戦(株)マイテックの「ISDN-AT-20T」の製品写真が中央システム技研(株)の製品になっていました。

CD-ROM / WWW on CD-ROM / 宮崎医科大学「プッシュプル(アニメーション)をご覧ください方へ」のページの中で、宮崎大学となっている所がありました。すべて宮崎医科大学です。また、この説明文でプッシュプルのためにNetCloakが必要なように書いてありますが、プッシュプルはGIFServeで動いているのでNetCloakは必要ありません。実際にNetCloakを使う目的は、アニメーションを2種類をランダムに表示させる、「あなたが何人目です」時間によって「おはよう」「こんばんわ」などを表示させるという2点です。サーバを立ち上げた目的は、CGIを起動させるため、具体的にはクリッカブルマップを起動させるためです。

小冊子28頁「ビジネス・インフォーマット・大商」のサービス略称

(誤) Informart Daisho

(正) Infomart Daisho

ネットワーク+インターロップで配布した「N+1スペシャルCD」と本誌10月号付属CD-ROMのデジタル広告で、株式会社ビッグカンパニー(テラネット事業部)の社名を誤って収録いたしました。株式会社ビッグカンパニー様とご利用の皆様にご迷惑をおかけしました。

弊社発行の書籍「HTML入門」で第3章のタイトルと本文がずれるというミスがありました。ご希望の方には修正済みの書籍をお送りいたします。読者カードカバーを下記の住所までお送りください。折り返し修正済みの書籍をお送りいたします。なお、第3刷よりこのトラブルは修正されています。

〒102 東京都千代田区三番町20

インプレス販売「HTML入門」交換係*
訂正してお詫言いたします

アフターケアのコーナーは、WWWサーバにも情報を登録しているほか、電子メールも利用できます。ip-care@impress.co.jpにメールをください。自動的に送ります。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp